

平成28年度

こと はじめ

予算 事 始

さがみはらの予算をわかりやすく解説します



contents

- P2 予算の基礎知識
 - ・予算って何!?
 - ・予算ってどうやって決めるの!?
 - ・当初予算と補正予算って何!?
- P4 歳入(1年間の市の収入)
- P6 歳出(1年間の市の支出)
- P8 平成28年度の主な取り組み
- P10 相模原市財政状況
- P12 健全財政に向けた主な取り組み
- P13 宝くじ情報と寄附金制度のご案内
- P14 相模原家の家計簿

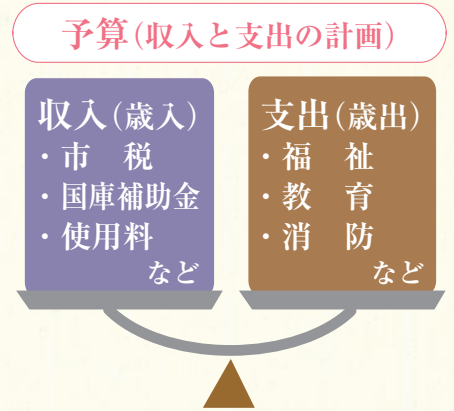
予算の 基礎知識

それではまずはじめに、
基本的な疑問にお答えしましょう。
予算とはどういうものなのでしょうか？

予算って何!?

まずはじめに「予算」についてです。

市役所では福祉、教育、ごみ処理、消防、道路の整備など、様々な仕事をしていますが、どんな仕事にお金を使うのかあらかじめ決めておく必要があります。そこで、1年間に市役所に入ってくる収入を見積もり、収入の範囲内でその使いみち（支出）を計画したものが「予算」になります。



予算ってどうやって決めるの!?

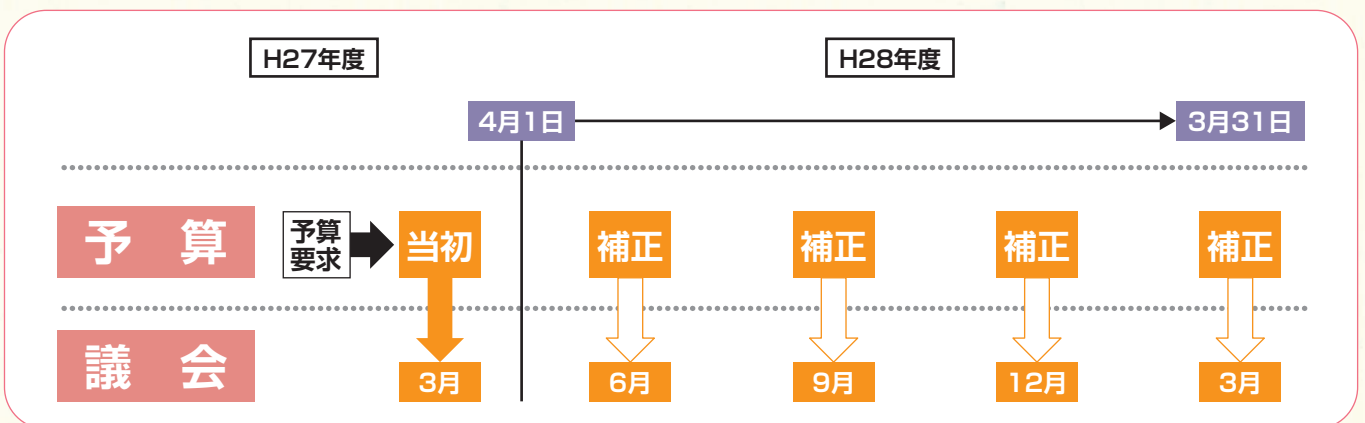
皆さんにより良い生活を送っていただくために何をしたら良いか、そして、そのためにどのくらいのお金が必要なのかなどを検討し、予算の案を作成します。

できあがった予算案は、皆さんが選挙で選んだ市議会議員で構成される市議会に提出され、内容の審査を経た後に、市議会の議決を受けてはじめて、予算が決まります。



当初予算と補正予算って何!?

4月1日から翌年の3月31日までの1年間に必要とされる予算は、「当初予算」として、年度が始まる直前の3月定例会議で決まります。しかし、年度の途中で、状況の変化や新しい事態が発生した場合には、変化に対応するため「当初予算」に変更を加える必要があります。これが「補正予算」です。「補正予算」は必要に応じて何度でも編成することができますが、「当初予算」と同じように、市議会に提出され、市議会の議決を受けてはじめて、予算が決まります。



相模原市の予算はどのくらい？

市では、福祉、教育、道路・公園の整備などの行政サービスにかかるお金を「一般会計」として管理しています。

これに対して、特定の収入（国民健康保険税、介護保険料、下水道使用料など）があるものについては、お金の出し入れを分かりやすくするため、お財布を分けて管理しています。これらのお財布を「特別会計」または「公営企業会計」とよび、相模原市には、以下に示すように10の特別会計と1つの公営企業会計があります。

平成28年度 一般会計予算額 **2,577**億円



平成28年度 特別会計予算額 **1,938**億円

- 国民健康保険事業
 - 介護保険事業
 - 母子父子寡婦福祉資金貸付事業
 - 後期高齢者医療事業
 - 麻溝台・新磯野第一整備地区土地区画整理事業
 - 自動車駐車場事業
 - 簡易水道事業
 - 公共用地先行取得事業
 - 財産区
 - 公債管理
- ※特別会計予算額は10の特別会計の合計額

平成28年度 公営企業会計予算額 **274**億円

- 下水道事業

※予算額は億円未満を四捨五入

平成28年度一般会計予算額と人口の比較(主な政令指定都市)

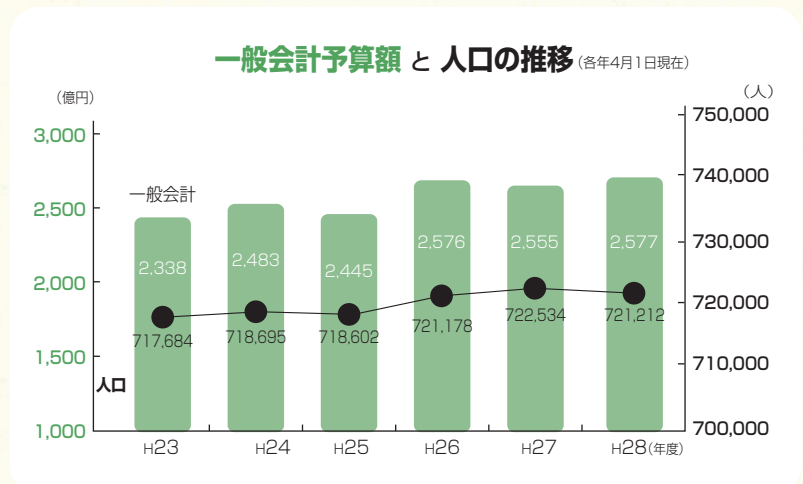
1. 大阪市(約270万人)	1兆6,509億円
2. 横浜市(約373万人)	1兆5,143億円
3. 名古屋市(約230万人)	1兆 856億円
⋮	⋮
18. 岡山市(約72万人)	2,843億円
19. 静岡市(約70万人)	2,822億円
20. 相模原市(約72万人)	2,577億円

政令指定都市(20都市)の中では、最も小さい予算規模です。
 ※人口は万人未満、予算額は億円未満を四捨五入。
 ※人口は28年4月1日現在推計人口。

右のグラフは、過去5年間の一般会計予算額と人口の推移です。

一般会計予算額は増加傾向にあります。
 平成28年度は前年度と比べ22億円増加(0.9%増)となっています。

なお、人口はこれまで増加傾向でしたが、平成28年は前年度と比べ1,322人減少(0.2%減)となっています。



歳入

1年間の市の収入

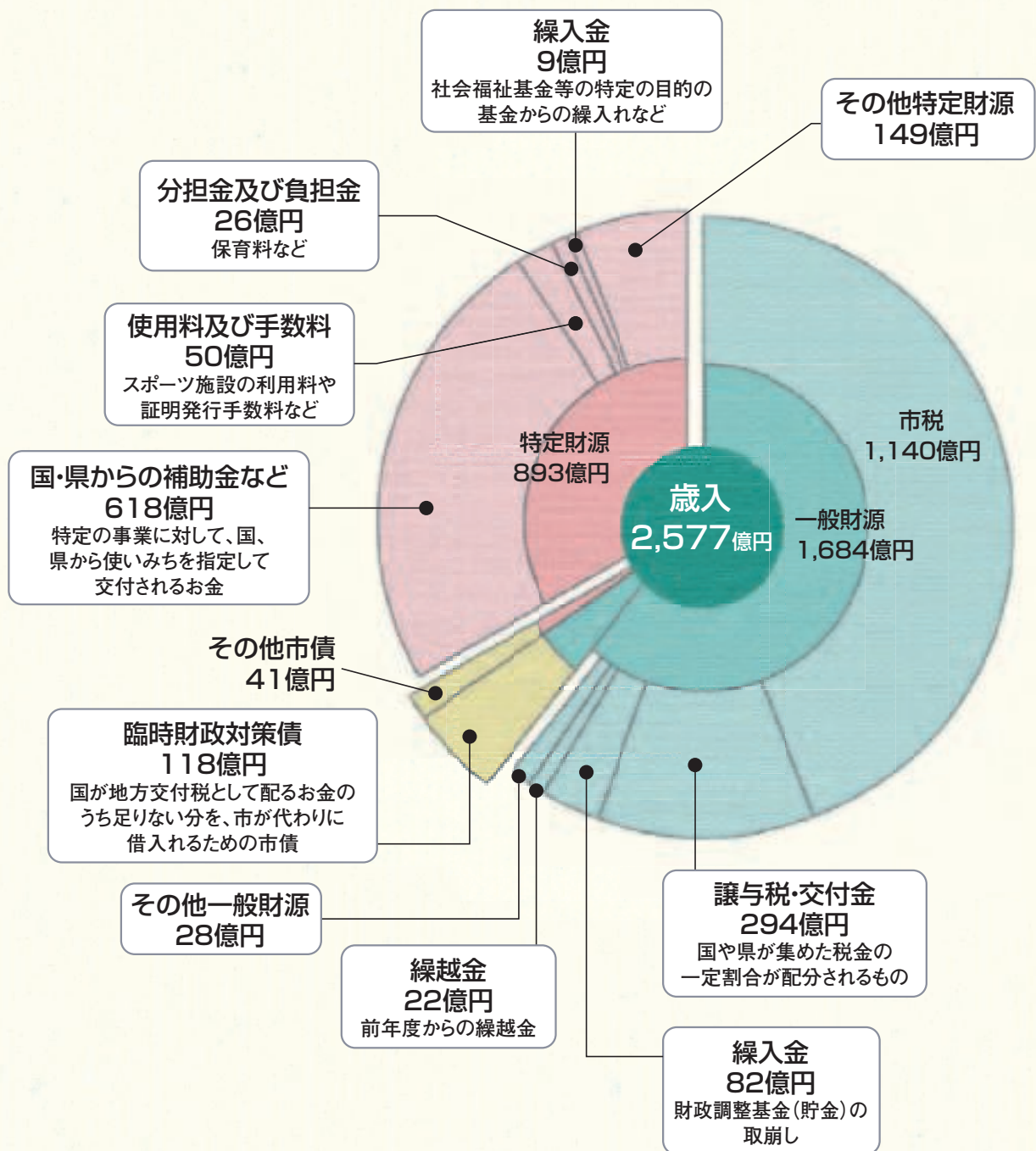
まずは、市の収入である歳入について説明します。

市の収入にはどんなものがあるの？

相模原市の収入（歳入）のうち、もっとも大きな割合を占めているのが『市税』です。

このほか、国や県から配られるお金や借入金（市債）など、さまざまなものがあります。

収入は、使いみちが自由な「一般財源」と、使いみちが決められている「特定財源」に分けられます。市がさまざまな市民ニーズに対応して事業を行っていくためには、一般財源の確保がとても重要になります。



市税の内訳

市税は収入全体の約44%となっています。
主な内訳は次のとおりです。

市民税…県民税と合わせて住民税といわれる税

個人市民税…個人の前年の所得にかかる税

法人市民税…市内に事業所等がある法人にかかる税

固定資産税…土地・家屋・償却資産（事業用の機械等）にかかる税

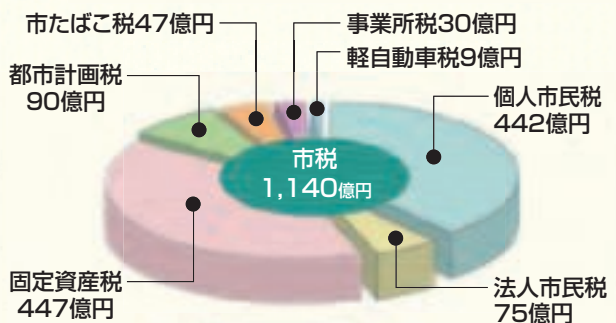
都市計画税…市街化区域内の土地・家屋にかかる税

市たばこ税…たばこ製造者等が市内の小売販売業者に売り渡したたばこにかかる税

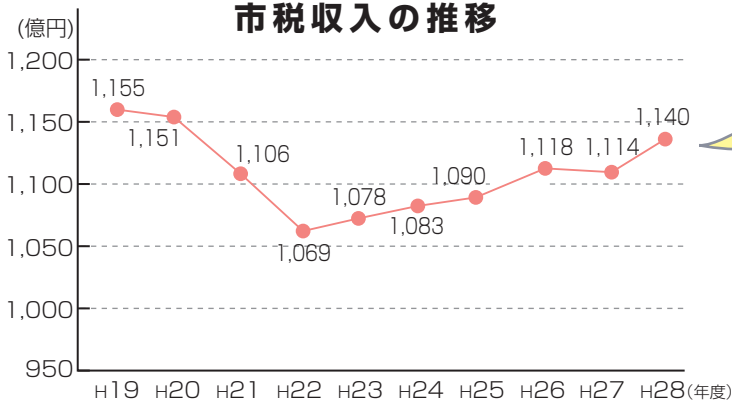
事業所税…事業所等における事業活動にかかる税

軽自動車税…原付・オートバイ・軽自動車などにかかる税

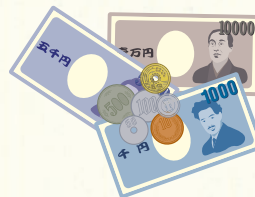
相模原市の市税収入の内訳は、「市民税」と「固定資産税」が多くを占めています。他の政令指定都市と比べると、歳入のうち市税の占める割合が高く、市税の中では景気の影響を受けやすい「法人市民税」の割合が低いことから、比較的変動の少ない歳入構造となっています。



市税収入の推移



市民一人あたりでは
約15万8千円です
平成27年度
約15万4千円



※平成19～26年度は決算額、27・28年度は当初予算額で示しています。※市民一人あたりは、各年4月1日現在の推計人口から算出しています。

相模原市の歳入でもっとも大きな割合を占める市税は、平成27年度に比べ26億円の増収見込みとなっています。主な税目では個人市民税は約4億円の増収、法人市民税は約3億円の増収、固定資産税は家屋の新增築などにより約14億円の増収となる見込みです。

消費税率引上げの用途について

社会保障の充実・安定化のため、平成26年4月に消費税率が8%に引き上げられました。この消費税率の引上げによる地方消費税交付金の増収分として、平成28年度は48億円を見込んでいます。

この消費税率引上げによる増収分は、全て年金・医療・介護・少子化対策等の社会保障4経費その他社会保障施策に要する経費の中で、「社会保障の充実・安定化」のために活用されます。

「社会保障の充実・安定化」に含まれる主な事業

- 子ども・子育て支援新制度の実施
- 児童養護施設等における社会的養護の充実
- その他 国民健康保険の低所得者の保険税軽減・保険者支援制度の拡充 など

歳出

1年間の市の支出

歳出は、使いみちや目的によってさまざまな見方をすることができますが、ここでは『目的別』経費と『性質別』経費という2つの分類方法で説明します。

『目的別』経費とは…

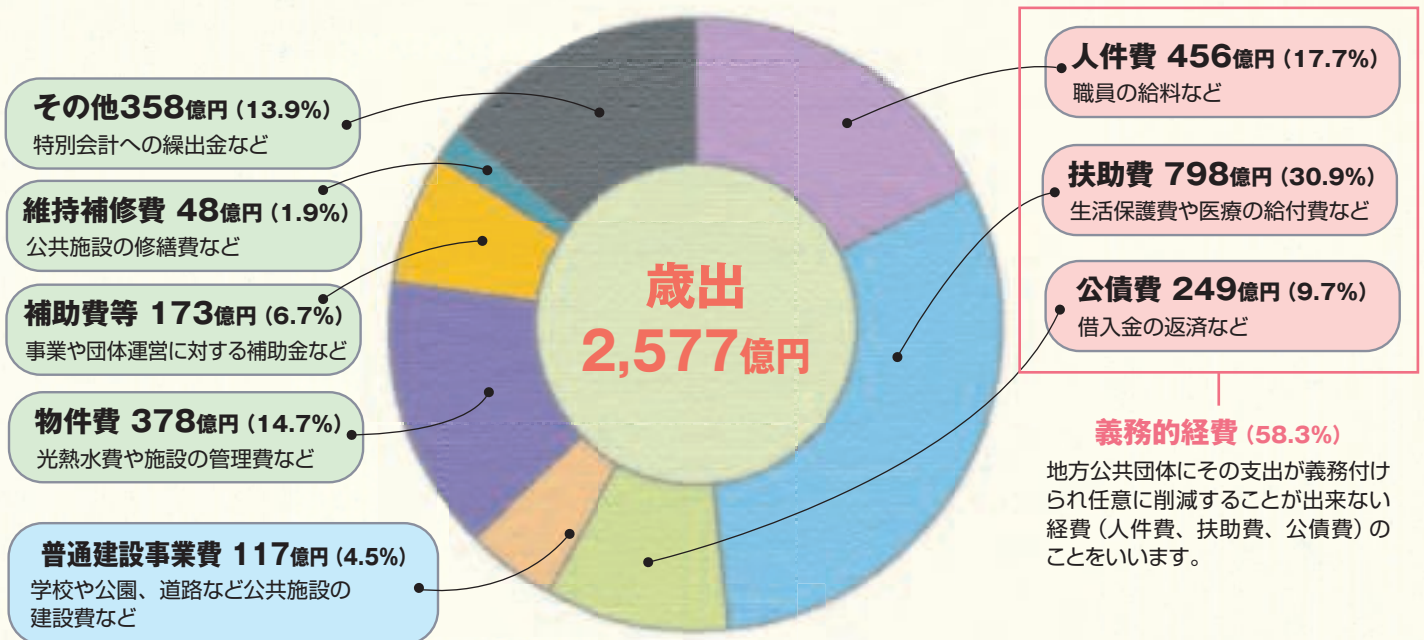
歳出をサービスの目的で分類したもので、「民生費」、「衛生費」、「教育費」などに分けられます。市民一人あたりの予算額は約36万円で、このうち「民生費」が約17万円となっており、全体の約47%を占めています。

目的別経費	当初予算額 (百万円)	一人あたりの 予算額(円)※	構成比 (%)
議会費 (議会運営などに要する経費)	1,004	1,392	0.4
総務費 (市役所の管理運営、広報、防災活動などに要する経費)	23,580	32,695	9.1
民生費 (子育て支援や高齢者・障害者福祉、医療などに要する経費)	120,262	166,750	46.7
衛生費 (健康づくりの推進、ごみ処理、環境保全などに要する経費)	21,959	30,448	8.5
労働費 (勤労者福祉対策などに要する経費)	735	1,019	0.3
農林水産業費 (農業振興や林道の整備などに要する経費)	841	1,166	0.3
商工費 (商工業や観光の振興などに要する経費)	13,754	19,071	5.3
土木費 (道路、下水、公園、河川などに要する経費)	23,193	32,158	9.0
消防費 (消防や救急活動などに要する経費)	7,624	10,571	3.0
教育費 (学校教育、生涯学習、スポーツ振興などに要する経費)	19,366	26,852	7.5
公債費 (借金の返済などに要する経費)	24,988	34,647	9.7
その他	394	546	0.2
合 計	257,700	357,315	100.0

※一人あたりの予算額(円)は、平成28年4月1日現在の推計人口から算出しています。

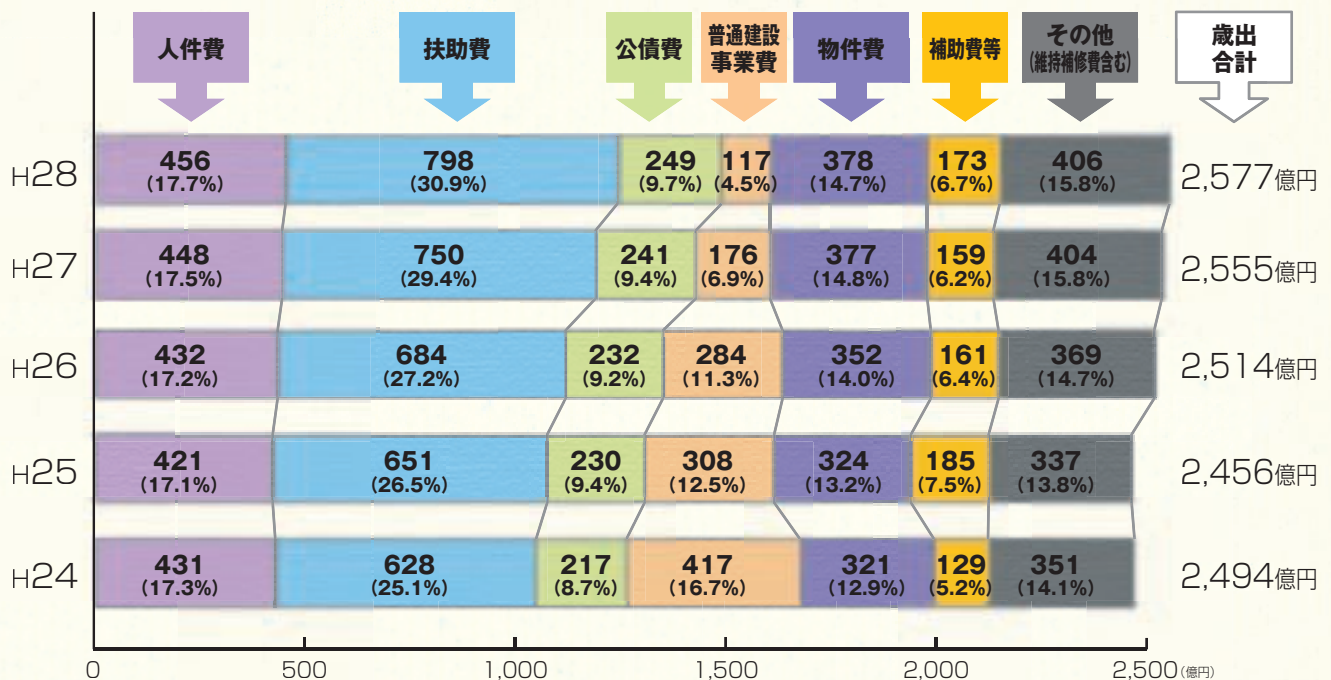
『性質別』経費とは…

歳出を経費の性質に着目して分類したもので、「人件費（人にかかる経費）」「普通建設事業費（建物など将来への投資となる経費）」などに分けられます。



性質別経費の比較

※単位は億円。()内は歳出合計に占める構成比。
※平成24～26年度は決算額、27・28年度は当初予算額で示しています。



性質別経費では、扶助費が年々増加しており平成24年度と比べると170億円増加しています。その一方で、普通建設事業費は年々減少しており平成24年度と比べると300億円減少しています。

なお、平成27年度と比べると、扶助費は子ども・子育て支援の拡充等により増加し、普通建設事業は、市営住宅の建設完了や圏央道インターチェンジ周辺道路などの大規模な道路整備工事がおおむね完了したこと等により減少しています。

平成28年度の 主な取り組み

平成28年度の当初予算は、「人にやさしく、活力あふれる地域社会の創造」「将来を見据えた都市経営」「信頼と連携を深める市政運営」の3点を重要な視点として掲げ、予算編成を行いました。

市民が安全で安心して、心豊かに暮らせるまちづくり

高齢者福祉の充実

14億6,203万円

- 新しい介護予防・日常生活支援総合事業への円滑な移行
- 生活支援コーディネーターの日常生活圏域への配置
- 特別養護老人ホームの整備促進



消防・救急体制の充実

1億5,636万円

- 津久井消防署の整備、青根分署の整備に向けた取組
- 救急高度化の推進

防災・減災対策

51億4,343万円

- 都市防災力向上に向けた自主防災組織の支援、インフラ等の安全対策など
- さがみはら防災・減災プログラムの推進（土砂災害警戒区域における取組、地域防災力の向上）



障害者福祉の充実

1億1,435万円

- 福祉型児童発達支援センターの拡充
- 療育センター再整備基本計画の策定

地域福祉の推進

9億3,310万円

- 地域福祉活動の推進
- 生活困窮者・生活保護受給者の自立に向けた支援

医療体制の充実

1億1,230万円

- 総合診療医の育成・確保に向けた支援

健康づくりの促進

3,440万円

- 健康ポイントモデル事業による健康づくりの促進

暮らしにおける安全・安心の確保

7,164万円

- 消費生活センターの機能強化
- 空家等対策の推進
- 防犯カメラの設置促進
- DV対策の推進



基地対策

1,153万円

- 基地返還や航空機騒音の解消等に向けた取組

将来を担う世代の健やかな成長と豊かな心を育む環境づくり

子どもを生き育てやすい環境づくり

43億6,207万円

- 小児医療費の助成
- 妊婦健康診査費の助成
- 特定不妊治療費の助成
- 保育所待機児童対策の推進（民間保育所の整備、小規模保育事業所の整備、認定保育室の認可化、保育人材の確保）
- 放課後子どもプランの推進（「さがみはら児童厚生施設計画」の見直し、放課後子ども教室の実施、児童クラブの運営等）

子どもの権利保障の推進

1,740万円

- 子どもの権利の侵害に関する相談、救済などの取組

学校教育・教育環境の充実

19億2,565万円

- 学校教育の充実（きめ細かな支援を目的とした児童支援専任教諭の配置）
- 学校教育環境の整備（校舎改造、トイレ改修、空調設備整備、中学校給食の充実）



にぎわいと活力に満ち、魅力あふれる都市づくり

広域交流拠点の形成

3億8,925万円

- 橋本駅周辺整備に向けた取組
- リニア中央新幹線の建設促進
- 相模原駅周辺整備に向けた取組
- JR横浜線連続立体交差化に向けた取組

圏央道インターチェンジ 周辺における拠点の形成

14億2,555万円

- 相模原インターチェンジ周辺新拠点まちづくりに向けた取組
- 当麻地区整備促進事業の推進
- 麻溝台・新磯野地区整備事業の推進（特別会計を含む）

広域交通ネットワークの 充実

1億1,051万円

- 小田急多摩線の延伸に向けた取組
- 圏央道インターチェンジアクセス道路の整備に向けた取組
(津久井広域道路、県道52号(相模原町田))

安全で災害に強い 都市基盤の整備

13億 65万円

- 土庫施設の予防保全的な維持管理(公営企業会計を含む)
- 建築物の耐震化の促進

地域産業の活性化

124億9,951万円

- 戦略的な企業誘致の推進(さがみはら産業集積促進方策(STEP50)の推進、業務系企業等の誘致に向けた取組)
- 中小企業の支援(中小企業融資制度などによる支援、産業用ロボットの導入支援)
- 地域商業・サービス業の振興(商店街の環境整備などの支援)
- 都市農業の振興(多様な担い手の育成・確保、地産地消の推進)
- 雇用対策の推進(相模原市総合就職支援センターを中心とした就労支援、女性の活躍推進に向けた取組)

環境を守り、自然と共生する社会づくり

地球温暖化対策

2,361万円

- 中小規模事業者に対する省エネルギー対策の推進
- 燃料電池自動車の普及促進

資源循環型社会の形成

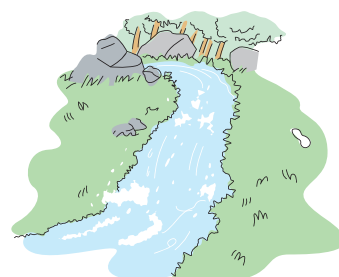
6億1,203万円

- 一般ごみ収集運搬体制の見直し
- 旧南清掃工場跡地の整備(粗大ごみ受入施設の整備、リサイクルスクエアの整備)

自然環境の保全

1億1,054万円

- 森林環境の保全と林業の育成(相模原市市民の森の整備に向けた取組、水源の森林づくり事業などの推進)
- 生物多様性の保全等に関する取組



地域の個性が光り、市民が誇りに感じるふるさとづくり

市民が主役の地域づくり

3億1,727万円

- さがみはら市民活動サポートセンター事業の拡充
- 区制を生かしたまちづくりの推進

生涯スポーツ社会の実現

3億1,650万円

- (仮称)横山公園多目的フィールドの整備
- スポーツ・レクリエーションゾーン(相模総合補給廠共同使用区域)の整備に向けた取組
- ホームタウンチーム等との連携、支援



生涯学習・社会教育の 充実

3億 114万円

- 相武台まちづくりセンター・公民館の移転整備
- 麻溝まちづくりセンター・公民館の移転整備

本市の魅力の向上と シティセールス

1億 233万円

- シティセールスの推進
- 観光エリアの形成の促進
- 2020東京五輪・さがみはらプロジェクトの推進
- 国際交流の推進

相模原市財政状況

相模原市の財政の現状や課題について説明します。

Q.市の財政状況は?



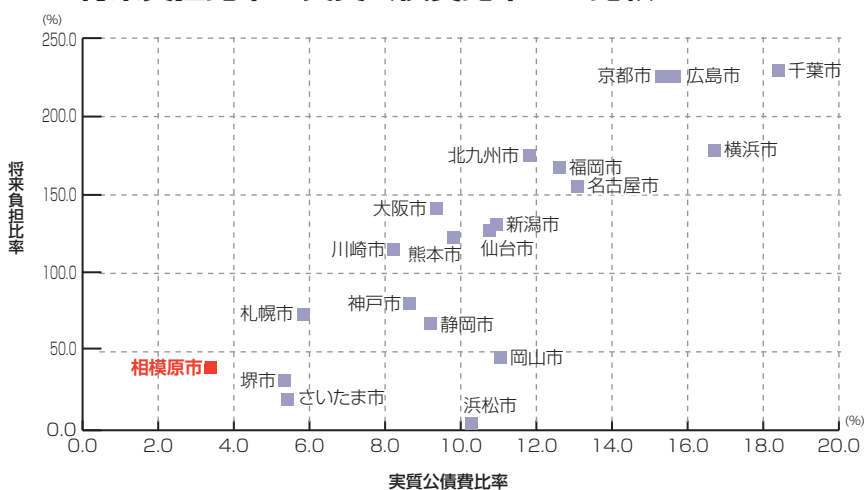
健全化判断比率

健全化判断比率のうち将来負担比率は、借金や買取りを約束している土地代など既に将来支払うことが決まっている金額などを含めた事実上の総負債額が1年間の収入総額に対しどのくらいの割合かを示したもので、数字が小さいほど、将来の負担が少ないということです。国の基準で一定以上（将来負担比率が400%以上）になった場合は借金削減の計画をたてなければなりません。

実質公債費比率は、収入に対する公債費（借金の返済費用）の占める割合で、数字が小さいほど、借金が少ないということで、一定基準（25%以上）を上回ると市債の発行が制限されます。

相模原市は、政令指定都市の中で、実質公債費比率3.4%は最小、将来負担比率40.2%は4番目に小さく、健全財政を維持しているといえます。

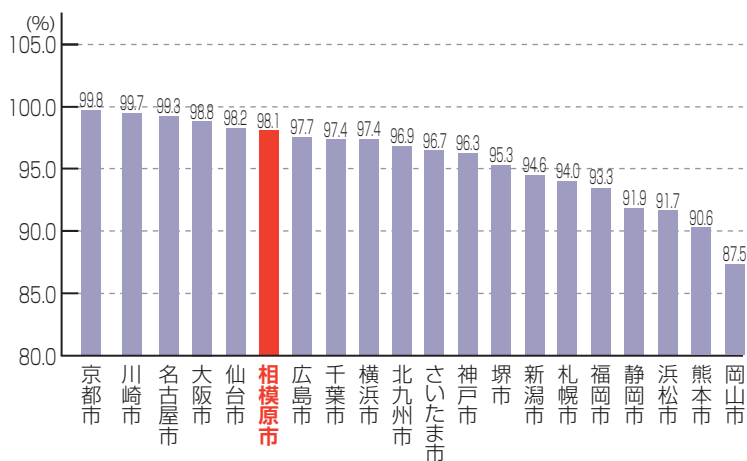
将来負担比率と実質公債費比率との比較（平成26年度決算）



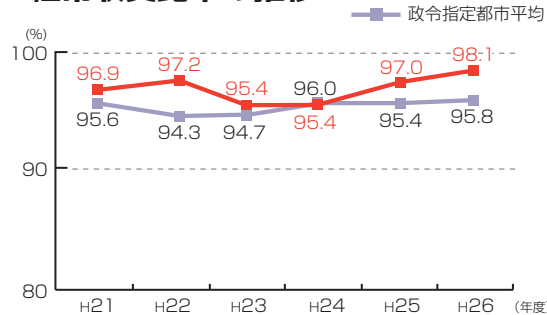
経常収支比率

経常収支比率は、市税など常に見込める収入と、公債費など常に支払う必要がある支出を比べたもので、この割合が低ければ、それだけ新しい仕事にお金を振り向けることができます。

経常収支比率の比較（平成26年度決算）



経常収支比率の推移



相模原市は、平成26年度は政令指定都市の中で6番目に比率が高く、近年の傾向として「財政の硬直化」が進んでいるといえます。硬直化が進むと新しい仕事を我慢する必要がでてきたり、急にお金が必要となった場合に対応しづらくなったりします。

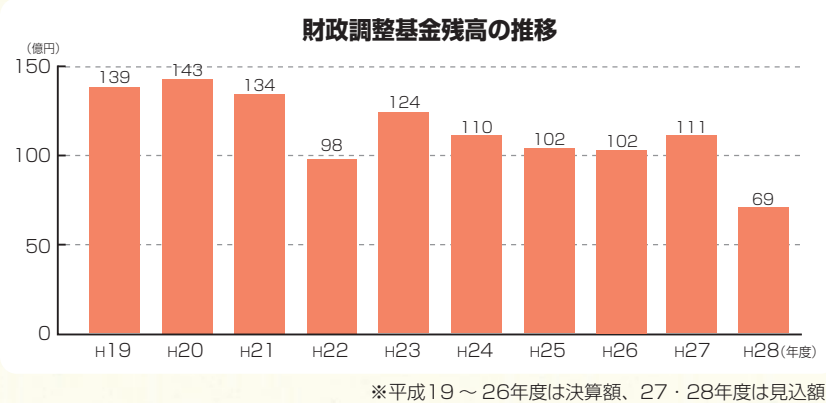
Q.市の貯金や借金はどうなっているの？

財政調整基金 (市の貯金)

急にお金が必要になったり、収入が落ち込んだりしたときに対応できるように、市でも貯金をしています。これを財政調整基金と呼んでいます。

相模原市では、前年度に支出を切りつめて余裕が出たお金の半分以上を積み立てることをルールとして、積み立てを行っています。

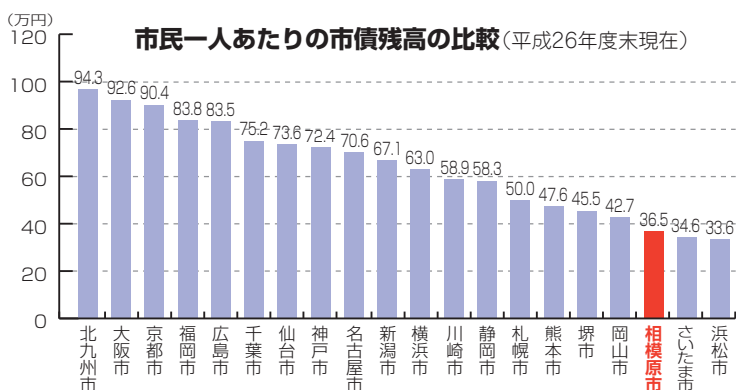
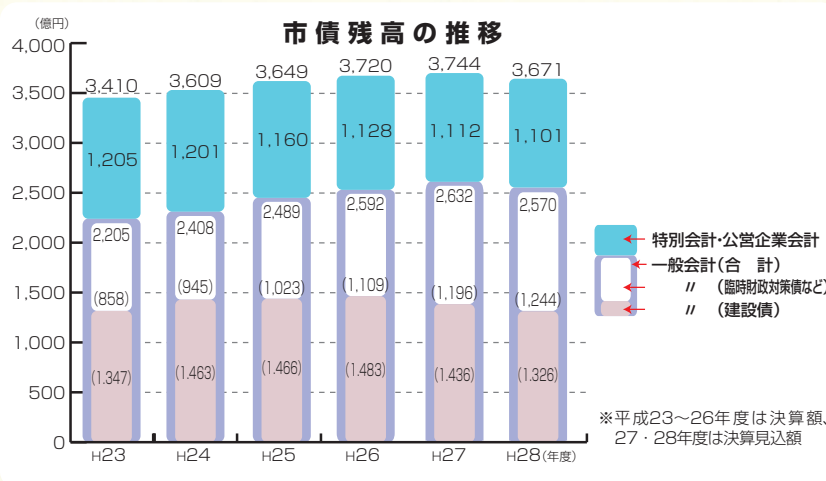
平成21年度以降は多少の増減はあるものの減少傾向にありますので、今後も効率的で無駄のない予算執行を行うことで取崩額を抑制することに努めていきます。



市債 (市の借金)

市債は借金ですから、無いほうが良いと考えるのがあたりまえです。でも、公園や道路などの整備に必要なお金を1年間の予算でまかなってしまったり、その年は他の仕事が出来なくなってしまいます。それに公園や道路はこれから長い間、たくさんの方が利用する施設ですから、将来の市民の方にも平等に費用を負担していただくことも、市債を発行する理由の1つです。

また、国の財源不足で本来地方交付税として配られるお金が不足した分を、市が代わりに借金をしてまかっています。この借金を臨時財政対策債といい、近年市債残高が増加している大きな要因となっています。臨時財政対策債の返済金については、後年度の地方交付税額の算定に全額が反映されることになっています。



平成26年度の市民一人あたりの市債の残高を他の政令指定都市と比較すると相模原市は3番目に低くなっています。

今後も健全財政を維持するため、借入額に関する自主的なルールを作り、適切な市債発行に努めています。

※市民一人あたりの市債残高の比較については、他の団体との比較のため、普通会計決算の数値から作成しています。

健全財政に向けた 主な取り組み

相模原市では現在の健全な財政を
将来にわたり維持するため、
いろいろな取り組みを進めています。

相模原市は、現時点では財政的に健全といえる状態ですが、市債残高や財政調整基金の状況を見ると、将来への課題がないわけではありません。

そこで、将来にわたっても引き続き健全な財政を維持するために、市ではさまざまな取り組みを進めています。



行財政改革の断行

継続的かつ効果的に市の施策を推進するため、平成25年6月に「さがみはら都市経営指針」とこの指針の取り組みの方向性を具体化するための「実行計画」を策定し、積極的な歳入確保や徹底した事務事業の精査や効率化など、行財政改革に取り組んでいます。

平成28年度予算では、ネーミングライツ制度の実施や有料広告の掲載などによる歳入確保や、特定規模電気事業者からの電力購入による歳出抑制などの取り組みを引き続き行っています。

市債発行の上限設定 (借入れできる上限額の自主規制)

市の借金には、実質公債費比率や将来負担比率など国の基準でいろいろな規制がありますが、いずれも返済額や残高に関するもので、借入額を直接規制するものではありません。そこで相模原市では借入額に関する自主的なルールを作って健全財政の維持に努めています。

年度	目標	実績	達成状況
平成17~21年度	借入総額 800億円以内	798億円	達成
平成22年度	借入限度額 320億円 実質公債費比率 8%以下	278億円 4.3%	達成
平成23~25年度	3年間の市債発行額 1,000億円以内 実質公債費比率 8%以下	993億円 3.9%	達成
平成26~28年度	3年間の市債発行額 950億円以内 実質公債費比率 8%以下	305億円 3.4% (平成26年度)	

収入未済額の削減に向けた取り組み

市では、納期限を経過しても納付されない債権について、市民の負担の公平性と自主財源の確保を目的とした「相模原市債権回収対策基本方針」及びこの方針により策定した「平成28年度債権回収対策等実行計画」に基づき、財産の差押、公売の実施などに重点的に取り組めます。

「宝くじ」って実はすごい!!



Q. 宝くじってどこで買っても同じ?

A. 宝くじが当たる確率は、どの売場で買っても同じだよ。でも、相模原市内で売れた宝くじの収益金は、相模原市に配分され、身近な市内の事業に役立てられているんだ。
だから、みんなが**市内で宝くじを買ってくれると**、相模原市の収益金も増えるから、**みんないいことづくめなんだ!**



市内で買えば、
市民のために
役立てられるんだ!!

平成26年度は
年末ジャンボ宝くじで、
平成27年度は
サマージャンボミニや
スクラッチ宝くじ等で、
1等が市内の売り場から
でているんだよー。



宝くじは
相模原市内で
買って
くださいね。

寄附で、あなたも**市政**に**参加**してみませんか! 「暮らし潤いさがみはら寄附金」制度のご案内

ポイント1 寄附金は、あなたが**指定した事業に活用されます!**
市の事業のうち幅広いメニューから使い道を選択いただけます。
使い道を指定しない「一般コース」も選択できます。

ポイント2 しかも、2,000円を超える部分は税金が差引かれます!(上限額があります)
つまり、税金の使い道を指定するのと同様の効果があります。

ポイント3 「ふるさと納税ワンストップ特例制度」がご利用いただけます!
ふるさと納税による税の軽減を受けるためには確定申告をすることが必要ですが、寄附をする方が寄附先の自治体へ所定の様式による「申告特例申請書」の提出を行うことで、個人住民税の控除を受けることができる制度です。
※ワンストップ特例の対象者はふるさと納税の寄附金控除を受ける目的以外で所得税や住民税の申告を行う必要がない方で、その年にふるさと納税をする自治体の数が5以下であると見込まれる方となります。

ポイント4 クレジットカードによるご寄附が可能です!
インターネット経由(Yahoo! 公金払い)により、寄附金のクレジットカードによるお支払いが可能です。
「Yahoo! JAPAN公金支払い」から手続きが可能です。
※インターネットからのクレジット納付は5,000円以上のご寄附からご利用いただけます。

【平成27年度 暮らし潤いさがみはら寄附金の実績】

寄附件数	寄附金合計
77件	19,289,040円

多大なるご寄附ありがとうございます。皆さまからお預かりした寄附金は、原則ご寄附いただいた年度の翌年度の予算の中で活用させていただきます。

詳しくは市ホームページ、パンフレットをご覧ください。市財務課まで。

相模原家の 家計簿

市の財政について、皆さんに身近に感じていただくために、市の予算を家計に例えてみます。相模原家の年収を500万円として、市の予算を当てはめてみると…

～相模原市の平成28年度予算を年収500万円の家計に例えと～

収入

給料	基本給 (市税)	221万円	(+3万円)
	諸手当 (地方交付税・国県支出金など)	177万円	(+4万円)
	貯金の取り崩し (基金繰入金)	18万円	(+4万円)
	家賃収入 (使用料・手数料など)	53万円	(+3万円)
	生活資金のローン (臨時財政対策債)	23万円	(△6万円)
	家の増改築のローン (建設債など)	8万円	(△8万円)
	合計	500万円	

(カッコ内は前年度との比較)

支出

食費 (人件費)	88万円	(± 0万円)
医療費 (扶助費)	155万円	(+ 8万円)
ローンの返済 (公債費)	48万円	(+ 1万円)
光熱水費・通信費・修繕費など (物件費など)	140万円	(+ 2万円)
家の増改築・電化製品の買替え費用 (普通建設事業費)	23万円	(△12万円)
子どもへの仕送り (他会計への繰出金)	46万円	(+ 1万円)
合計	500万円	

(カッコ内は前年度との比較)

*このほか、ローンの残高は499万円。
貯金は23万円になります。

収入については、給料が増えたものの家賃収入と合わせても依然として生活に十分な額に満たないため、貯金を取り崩したりローンを借りたりしています。

支出では、医療費や光熱水費などが増えており、日々やりくりをしています。
また、相模原家のローン残高は499万円、貯金が23万円となっています。

こと はじめ

～『予算事始』の作成にあたって～

江戸時代の中期、「この本を翻訳することができれば、日本の学問を変えることができる」という高い理想と信念を持ち、オランダ語で書かれた解剖学の本の翻訳を、頼るべき辞書も無いまま手探りで取り組んだ初期の蘭学者(オランダ語で西洋の学問を学ぶ者)の苦勞が書かれている『蘭学事始』という書物をご存知でしょうか？

「予算」は、市民の皆さんに納めていただいている税金などがどのように使われるのかをまとめたもので、市民生活に密接に関わっています。また、「財政の健全化」とか「財政破たん」などという言葉もしばしば耳にされますが、自分の暮らすまちの財政が健全に運営されているかどうかは、まさに、市民生活に大きな影響を及ぼす重要事項です。

一方、専門用語や仕組みの複雑さなどから、市民の皆さんに予算や財政の中身を分かりやすく説明することはなかなか難しいことですが、相模原市の予算や財政状況を分かりやすく解説し、関心を持っていただくことによって、相模原が変わっていく、そんな思いをこめてこのパンフレットを『予算事始』と名づけました。

『予算事始』を読んでいただいて、一人でも多くの皆さんに「予算が身近になった」「相模原市の財政に興味をもった」と感じていただければ幸いです。



相模原市の予算や財政に関する詳しい情報は市ホームページでご覧いただけます。

<http://www.city.sagamihara.kanagawa.jp/>

【トップページ】⇒【市政情報】⇒【市の財政】からアクセスしてください。



広告

広告内容に関するお問い合わせは各事業所へ(パンフレットの内容に関するお問い合わせはご遠慮ください)。

新築・お子様の勉強部屋・リフォームのご相談は



有限会社

トータルハウジング久野

神奈川県相模原市中央区水郷田名2丁目11番26号
TEL 042(762)0096 FAX 042(760)0078
<http://www.t-h-kuno.co.jp>



SOIN

相模原市印刷広告協同組合

プロ集団
24社

印刷・広告受注、地域情報紙印刷配布、
市民まつりパンフレット・暮らしのガイド(ナイスガイドさがみはら)作成
街美化アダプト制度の活動、PTA・公民館広報誌講習会(年1回開催)等

相模原市印刷広告協同組合代表理事 長田 功

〒252-0239 相模原市中央区中央3-7-5 ☎042(776)6100 ☎042(776)5656 <http://www.soin.or.jp/>

お買い物は地元のお店で!!

一般社団法人

相模原市商店連合会

相模原市中央区中央3-12-3 ☎042-768-2451

相模原事務用品協同組合

相模原事務用品協同組合 代表理事
吉野 賢治

事務局

〒252-0239 相模原市中央区中央3-12-3(商工会館内)
TEL 042(750)2838 FAX 042(750)2855

URL:<http://www.e-jimu.jp> e-mail:kumiai@e-jimu.jp

(有)オオヌマ 042-778-4290

菊屋浦上商事(株) 042-754-9211

(有)橋南堂 042-772-2408

久米文具店 042-754-6560

昭文堂 042-762-1532

(株)敏正堂 042-685-1511

福文堂 042-784-0136

(株)文盛堂 042-752-2303

(株)宝月堂文具店 042-752-2083

(株)ミリオン事務機器 042-784-3856

(有)山本書店 042-784-0016

(株)洋文堂 042-730-3421

(有)渡邊文相堂 042-761-5518

(株)プロワーク 042-730-5251

八千代銀行

相模原法人営業部／淵野辺支店／相模原支店／南淵野辺支店
 上溝支店／田名支店／千代田出張所／相模台支店／相模大野支店／大沼支店
 東林間支店／古淵支店／橋本支店／二本松支店／城山支店



思いを預かる。思いをつなぐ。

東京TYフィナンシャルグループ



Bank of Yokohama

Afresh

あなたに、あたらしく。

お客さま一人ひとりに、
 最もふさわしい金融サービスとの出会いを、
 あたらしく創りあげていきます。

横浜銀行